

## 海外 ETF 投資のご留意点・リスク

ETF は大きな価格変動を伴うものや、先物を利用した ETF の場合には先物のロールオーバーを繰り返していくことで減価していくものなど、様々な特徴・留意点があります。ETF へ投資される際の特有のリスクや留意点については、主に下記のとおりとなっておりますので、これらの内容について十分ご理解いただいた上で、お取引を行ってください。

### ● 株価指数等の変動

ETF が参照している指数には、変動率の大きいものや、為替変動の影響を大きく受けるものがあります。また、ボラティリティを参照している ETF については、価格の変動率が特に大きいと考えられます。

### ● 発行体または OTC デリバティブ取引の相手方の破たんによるリスク

ETF には、指標に連動することを目的としたリンク債に投資しているものや、OTC デリバティブ取引を行っているものがあります。これらの ETF については、リンク債の発行者や OTC デリバティブ取引の相手方の破たんによるリスクがあります。

### ● 先物のロールオーバーによる減価

先物取引の価格を用いる指標に連動する ETF または先物取引を行っている ETF の場合、先物を翌限月以降の限月へ乗換える際（ロールオーバー）の価格差により、減価していくものが存在します。このため、中長期の投資を行う場合には留意が必要といえます。

### ● 株価指数等、基準価額、市場価格の乖離リスク

ETF は、その対象となる株価指数等の値動きと、ETF の一口あたりの純資産額である基準価額の値動きが一致するように、管理会社（アセットマネジメント）によって運用される商品ですが、その運用にあたっては、配当落ちによる要因や分配金の希薄化・濃縮化その他、有価証券の組入れコストが生じることなどから、株価指数等と基準価額の値動きが一致しない場合があります。また、市場価格は需給状況により基準価額等と市場価格の値動きが一致しない場合もあります。

### ● 償還（上場廃止）

ETF については、管理会社等が信託の継続が困難であると判断した場合や、あらかじめ定められた条件を満たした場合に償還の可能性があり、この場合投資元本を下回る可能性があります。

取引所が定める上場廃止基準に該当して、上場廃止になることがあります。

## お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

### 手数料等の諸費用について

- ・ 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行なう場合、約定代金に対して最大 1.26500%（但し、最低 2,750 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては約定代金に対して最大 0.99000%の国内取次手数料（税込）に加え、現地情勢等に応じて決定される現地手数料および税金等が必要となります。

### ご投資にあたってのリスク等

- ・ 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動（裏付け資産の価格や収益力の変動を含みます）による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかには為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- ・ 信用取引を行なうにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行なうことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。

### ご投資にあたっての留意点

- ・ 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行なわれていないものもあります。

商号等： 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 108 号

加入協会： 日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会